

株式会社 中央電機計器製作所

マイクロコロニー自動計数装置

迅速・簡便に水、食品、土壌、堆肥の細菌検査システム

特 徴

- ・高速自動計数:1cm²を130視野に分割して1分間で計数
- ・画像の保存ができ、カウントしたコロニーは画像上でマークをつけるので、測定時に確認可能
- ・飲用水、河川水・浴槽水などの様々な試料水の生菌数を約24時間以内に計数可能となり、レジオネラ属菌の迅速定量にも応用可能

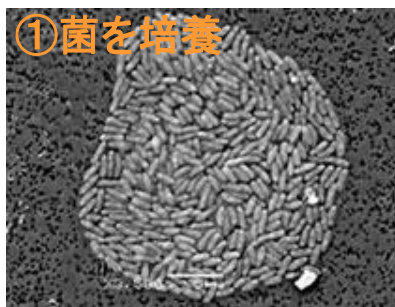
概 要 (技術原理、動作等)

<マイクロコロニー法とは>

マイクロコロニー法とは「試料中の生菌数を測定するための方法」です。短時間の培養を行うことにより形成された微細なコロニーを蛍光染色し、検出します。増殖する細菌を対象としており、従来行われてきた方法と同様の培養法です。しかし、培養時間は従来法より短く、「迅速・簡便」です。また、フィルター上で培養するため、試料中の細菌を濃縮することができ、定量性の向上が可能です。

<製品特徴>

- ・1試料約1分間での自動計数が可能です。
- ・フィルター上の1cm²という広範囲の計数を行います。
- ・直径5μm以上のマイクロコロニーを計数可能です。
- ・実際にカウントしたコロニーを画像上でマークし、計数時に確認することが可能です。
- ・飲用水、河川水・浴槽水などの様々な試料水の生菌数を約24時間以内に計数可能です。
- ・レジオネラ属菌の迅速定量にも応用可能です。



高速自動測定

導入実績

- ・食品メーカー
- ・薬品メーカー
- ・飲料メーカー
- ・化粧品メーカー
- ・研究機関・大学・試験場等

現在、アメリカやヨーロッパの企業様からの引合があり、海外での販売も進んでおります。

効果

- ・検査には、MACSの他に、マイクロピペット、ホモジナイザー、遠心分離器、フィルターホルダー、インキュペーターなどが必要ですが、操作は簡単で、特別な技術は必要ありません。
- ・所要時間は、試料により異なりますが、生菌数測定に数時間～18時間、特定菌の検出でもプラス約40分間で完了します。
- ・特定菌の検出にはFISHプローブを用い、大腸菌、サルモネラ菌、腸球菌を検査できます。さらに、この他の各種細菌にも適用可能です。
- ・一度に複数の菌種の検出もできます。
- ・ランニングコストはプローブ、寒天培地、フィルターなどの経費で、1検体当たり300円程度と安価です。



株式会社 中央電機計器製作所

URL : <http://www.e-cew.co.jp/>

E-mail: eigyoun@e-cew.co.jp

住所: 〒534-0013 大阪市都島区内代町2-7-12

TEL : (06)6953-2366 FAX : (06)6953-2414